福島第一原子力発電所1号機 750トンクローラクレーン1号機の不具合について

東京電力ホールディングス株式会社

2016.06.30

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社



1.発生内容および時系列

■ 発生内容

1号機原子炉建屋カバー解体工事において、原子炉建屋北西ヤードで揚重作業を終えた750 トンクローラクレーン1号機(以下750tC/C)のアンカー取りを行おうと旋回したところ、 ブームの旋回体から作動油(約1L)が漏えいしているのを作業員が発見した。

■ 時系列

平成28年6月20日(月)

- 13:55 揚重作業を終え、750tC/Cのアンカー取りを開始
- 14:00 旋回体下部からの油漏れを発見、エンジン停止に より漏えいは停止

同時に油回収作業開始

- 14:24 双葉消防本部に連絡
- 14:45 残油の抜き取り完了
- 14:47 双葉消防本部到着
- 15:20 双葉消防本部より危険物の漏えい事象との判断



作動油漏えい状況

■ 油漏れの発生原因

平成28年6月21日(火)クレーン詳細点検を実施し、オイルクーラーの経年劣化による漏え いであることを確認した。

T=PCO

2.原因と対応

対象の機器について

- ✓ オイルクーラーは作動油が循環する細管に空気を送り冷却す る仕組み
- ✓ エンジン周辺の機器と共に年次点検の対象となっており、前 回点検時には問題は発見されなかった
- ✓ 日常点検で滲みを確認したため、詳細調査の準備及び部品の 調達を行っていたところであった

■ 対応

✓ 日常点検結果に基づき調達を行っていた部品と交換する ※交換作業は7月2日に完了予定。

(雨天により予定が変更となる場合があります。)

■ 水平展開と今後の対応方針

- ✓ 1F構内で使用している他の大型クレーンについて、同箇所周 辺の点検を検討中
- ✓ トラブルを発生させない、若しくは、生じたトラブルの工程 影響の極小化を目指し現在進めている、点検頻度・精度の向 上と点検結果に基づいた予備品・調達品の準備、ヤードを確 保し十分な修理・オーバーホールの実施を図っていく



エンジン廻り状況



油滴下箇所 (オイルクーラー)

T=PCO

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved. 無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社